

みずほCustomer Desk Report 2021/07/28 号(As of 2021/07/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.31	1.1805	130.21	1.3824	0.7384
SYD-NY High	110.38	1.1841	130.26	1.3894	0.7390
SYD-NY Low	109.59	1.1770	129.55	1.3768	0.7338
NY 5:00 PM	109.79	1.1815	129.74	1.3881	0.7360
NY DOW	35,058.52	▲ 85.79	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	14,660.58	▲ 180.14	日本10年債	0.0200	1.00bp
S&P	4,401.46	▲ 20.84	米国2年債	0.2065	1.14bp
日経平均	27,970.22	136.93	米国5年債	0.7012	▲ 2.43bp
TOPIX	1,938.04	12.42	米国10年債	1.2386	▲ 5.52bp
シカゴ日経先物	27,615.00	▲ 355.00	独10年債	-0.4425	▲ 2.70bp
ロンドンFT	6,996.08	▲ 29.35	英10年債	0.5565	▲ 1.40bp
DAX	15,519.13	▲ 99.85	豪10年債	1.2020	0.80bp
ハンセン指数	25,086.43	▲ 1,105.89	USDJPY 1M Vol	5.80	0.36%
上海総合	3,381.18	▲ 86.26	USDJPY 3M Vol	5.90	0.28%
NY金	1,799.80	0.60	USDJPY 6M Vol	6.05	0.22%
WTI	71.65	▲ 0.26	USDJPY 1M 25RR	-0.51	Yen Call Over
CRB指数	218.109	▲ 1.40	EURJPY 3M Vol	6.00	0.16%
ドルインデックス	92.43	▲ 0.22	EURJPY 6M Vol	6.18	0.08%

東京	東京時間のドル円は110.31レベルでオープン。特段目立った材料のない中、狭いレンジ内で方向感のない推移が中心となるも、FOMC前のポジション調整もあってかややドル売りが優勢。オープン直後につけた110.32を高値にじりじりと値を下げ、110.20レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.20レベルでオープン。欧州株安でドル買いと円買いが強まった。一時109.98まで下げるも、その後は米経済指標を控えもみ合いとなり、結局110.11レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は、中国当局の教育関連、テクノロジー関連の新たな規制を受け中国株が大幅に下落する動きにクロス円の売りが強まり、109.98まで下落する局面もあったが、その後はこの影響は中国だけと市場で消化され、欧州株、ダウ先物が下げ渋る展開にやや値を戻し110.11レベルでNYオープン。朝方は米6月耐久財受注が予想を下回ったものの前回分が上方修正されたこともあり反応は限定的となる。続いて発表された米5月住宅価格指数は予想を上回ったものの、明日の調整からかドル売りが優勢となり109.85まで下落する。続いて発表の米7月消費者信頼感指数が予想を上回り110.02まで戻すものの、ロンドンフィックスに掛けてドル売りが優勢となり109.59まで下落する。尚、午前中に米CDCがデルタ株拡大懸念からワクチン接種済みでも屋内ではマスクをするよう推奨とのヘッドラインが伝わったものの、為替市場の反応は限定的となった。午後は明日のイベントを控え調整中心の推移が続き、109.79レベルでクロスした。一方、ユーロドルは中国株の動きを受けたユーロ円の下落に連れて1.1770まで下落するが、その後は下げ渋り1.1799レベルでNYオープン。朝方は1.1826まで戻すが一旦ドルが買い戻され1.1801まで反落する。しかしロンドンフィックスに掛けて再び上昇し1.1836を付ける。午後は1.1841まで上昇する局面もあったが、その後は明日のFOMCを控え調整から反落し1.1815レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

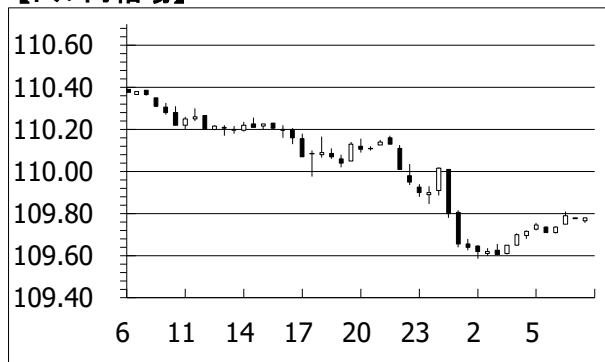
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月27日	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	6月 0.8%	2.2%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	6月 0.3%	0.8%
	23:00	米 コンファレンスホート*消費者信頼感	7月 129.1	123.9

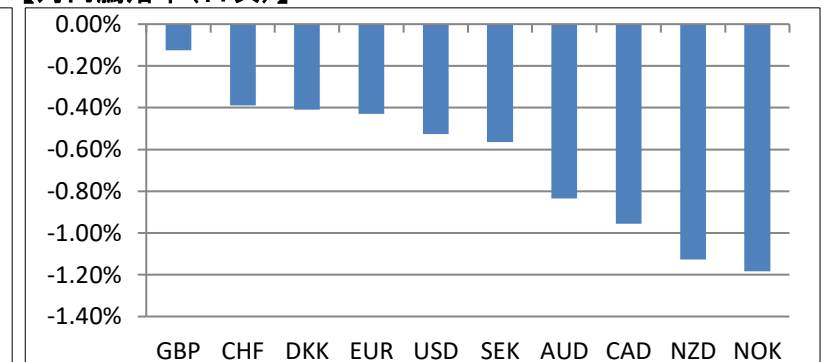
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月28日	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	6月 1.1%	1.3%
7月29日	03:00	米 FOMC政策金利	28-Jul 0.0%-0.25%	0.0%-0.25%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.20-110.20	1.1770-1.1870	129.30-130.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落する展開。中国当局による新たな規制に関する報道による中国株式の下落からリスクオフムードとなり、ドル円は下落する展開に。その後発表された米7月消費者信頼感指数は予想を上回ったが、ドル売り優勢の流れは変わらず一時109.59をつける。一巡後は、109.70近辺で推移した。

本日のドル円は上値の重い展開を予想。昨日の株式市場の軟調推移、米金利の低下を受けて上値は限定的であると考えている。また、本日はFOMC声明文とパウエルFRB議長の記者会見内容を控えており、サプライズはないとの見方であるが、テーパリングに関する具体的な言及があるか注目したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	生島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル		13	8